## 弱視ってなに?

視覚の発達する大事な時期(視覚感受性期)に

- ・遠視や乱視によるピントのずれ
- 斜視





「両目でものをはっきり見る」ことができず 視覚の発達が妨げられ良好な視力を獲得できません これを「**弱視**」といいます

### 片目の弱視に注意!

#### 両目が弱視

近づいて見たり目を細めたりするため気付きやすい



#### 片目が弱視

普段の様子からは気付きにくい 片目ずつ視力検査をして初めて気付ける



### 片目ずつきちんと視力を測ることが大切!

# 弱視の種類

#### 1) 屈折異常弱視

両目に同程度の強い遠視や乱視があるために起こる弱視です。

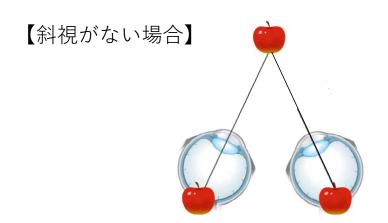
#### 2) 不同視弱視

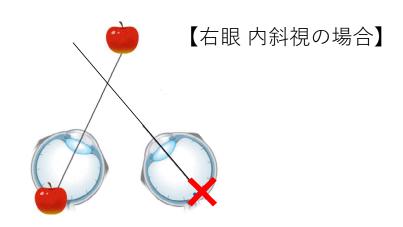
片目だけに強い遠視や乱視があり、もう片方の目より明らかに 視力が悪い状態をいいます。普段の様子からは気付けないことが 多いため、3歳児健診で最も発見したい弱視です。

## 弱視の種類

#### 3)斜視弱視

片方の目の視線がずれている斜視の状態では、ものが2つに見えてしまうため、脳は斜視になっている目で見ている像を消すように機能します。すると、その目の視力は発達できず、ものを立体的に見る機能も育ちません。





# 弱視の種類

#### 4) 形態覚遮断弱視

生まれつきの白内障や、瞳孔を覆ってしまうくらいの瞼の下がり(眼瞼下垂)などにより、目の中に適切な光刺激が入らない 状態が続くと弱視になる恐れがあります。

最も早期に発見して治療につなげるべき弱視です。